

農山漁村地域整備交付金整備計画における事後評価

整備計画名	あいち食と緑の漁港漁村整備計画				
計画策定主体	愛知県				
対象市町	碧南市、西尾市、蒲郡市、田原市、南知多町を含む沿岸市町				
計画の期間	平成 27 年度～令和元年度				

1. 交付対象事業の進捗状況

事業名	地区名	事業実施主体	工期	計画期間内の実施内容	現状*
高潮対策事業	一色	愛知県	H27～R1	堤防 820m	完了
高潮対策事業	豊浜	愛知県	H27～R1	胸壁 樋門	継続
高潮対策事業	形原	愛知県	H27～H30	胸壁 209m	完了
高潮対策事業	篠島	愛知県	H27～R1	胸壁 80m	継続
高潮対策事業	三谷	愛知県	H27～R1	堤防	継続
津波・高潮危機管理対策事業	大浜	愛知県	H27～R1	陸閘(改良) 4 基	完了
津波・高潮危機管理対策事業	西幡豆	愛知県	H27	陸閘(改良) 1 基	完了
津波・高潮危機管理対策事業	赤羽根	愛知県	H27～R1	胸壁	継続
津波・高潮危機管理対策事業	豊浜	愛知県	H30～R1	樋門(改良) 4 基 津波防災 S T	継続
津波・高潮危機管理対策事業	師崎	愛知県	H30～R1	樋門(改良) 1 基 陸閘(改良) 4 基 津波防災 S T 1 式	継続
漁港環境整備事業	豊浜	愛知県	H27～H29	緑地 0.3ha	完了
漁村再生交付金事業	豊浜	愛知県	H27～R1	浮桟橋 1 基	継続
漁村再生交付金事業	篠島	愛知県	H28～R1	道路 物揚場(改良) 65m 泊地浚渫 1,480m2	継続
海岸堤防等老朽化対策事業	豊浜	愛知県	H30	長寿命化計画策定 1 式	完了

海岸堤防等老朽化対策事業	師崎	愛知県	H30	長寿命化計画策定 1式	完了
海岸堤防等老朽化対策事業	篠島	愛知県	H28	護岸、陸閘	完了＊1
海岸堤防等老朽化対策事業	大浜	愛知県	H30～R1	長寿命化計画策定 1式 水門(補修) 1基	完了
海岸堤防等老朽化対策事業	一色	愛知県	—	—	継続
海岸堤防等老朽化対策事業	西幡豆	愛知県	—	—	継続
海岸堤防等老朽化対策事業	知柄	愛知県	—	—	継続
海岸堤防等老朽化対策事業	形原	愛知県	H30	長寿命化計画策定 1式	完了
海岸堤防等老朽化対策事業	三谷	愛知県	H30	長寿命化計画策定 1式	完了
海岸堤防等老朽化対策事業	福江	愛知県	—	—	継続
海岸堤防等老朽化対策事業	赤羽根	愛知県	H30	長寿命化計画策定 1式	完了
進捗率：50%（完了 12 事業／計画 24 事業）					
※R2 への繰越工事を含む					

*1：県単独費にて施工

2. 事業効果の発現状況

- ・海岸事業の実施により、高潮や地震・津波および侵食に対する被害リスクが軽減され、安全安心な地域が形成された。
- ・漁港施設の整備により、漁業就労環境・都市交流の改善及び防災機能が向上された。

3. 成果目標の目標値の実現状況

【目標 1】津波・高潮による災害から一定の水準の安全性が確保される地域の面積を 118ha 増加させる。

⇒一色漁港海岸等において、堤防や胸壁を 1.11km 改良し、津波・高潮災害からの防護面積を 92ha 増加させた。[達成率 78%]

【目標 2】豊浜漁港緑地において、一般来訪者年間 7,800 人以上の利用を目標とし、都市住民との交流促進による地域の活性化を図る。

⇒豊浜漁港緑地を整備したことにより、一般来訪者年間 156,000 人に利用され、都市住民との交流促進による地域の活性化が図られた。[達成率 100%]

【目標 3】西幡豆漁港、大浜漁港、豊浜漁港及び師崎漁港において、操作時間を短縮できる
樋門及び陸閘を 15 基増加させる。

⇒西幡豆漁港（陸閘 1 基）、大浜漁港（陸閘 4 基）、豊浜漁港（樋門 4 基）及び師崎
漁港（樋門 1 基、陸閘 4 基）において、樋門及び陸閘 14 基の操作時間が短縮され
た。 [達成率 93%]

【目標 4】豊浜漁港において、安全に氷船・陸揚作業が可能となる漁船を 4 隻増加させる。

⇒豊浜漁港において、浮桟橋を 1 基新設し、氷船・陸揚作業を効率化した。[達成率
50%]

【目標 5】篠島漁港において、係留が可能となる漁船を 12 隻増加させる。

⇒篠島漁港において、物揚場 65m を改良し、係留が可能となる漁船を 12 隻増加さ
せた。 [達成率 100%]

【目標 6】篠島漁港において、臨港道路を整備することにより、漁獲物の輸送時間（約 7 分
→約 5 分）及び出漁までの移動時間（約 8 分→約 3 分）を短縮させる。

⇒篠島漁港において、保安林解除の手続きに時間を要し、目標を達成できなかっ
たが、令和 3 年度に完了する予定である。[達成率 0%]

4. 今後の方針

引き続き、自然災害から地域を守るための海岸事業及び漁港漁村地域の活性化を図るため
の漁港施設整備事業を次期計画に位置づけ、着実に事業を推進していく。